

文化ホール改修へ

は86年。大ホール(固定席703席)や多目的小ホール、展示ホール、ギャラリー、練習室、スタジオ4階、和室、会議室などを備える。敷地面積1万8361平方メートル。施設・設備の老朽化に伴い、大ホールの改修や音響設備更新など、

5日、射水市大間山地区「県営住宅大間山団地外壁改修及び手摺取替工事」3件を一般競争入札で公告した。申請書は12日まで。
参加資格は県西部(高岡土木センター)または砺波

内に主たる営業所があり、建築一式AまたはB。
【25日開札】
▽46・47号棟
予定価格は5691万円。
【26日開札】
▽43・45号棟

日本建築家協会(JIA)北陸支部富山地域会の「JIA建築フォーラム2013」が2日、富山市の富山商工会議所ビルで開かれ、同ビルの設計を手がけた小林道夫氏(富山市出身、小林盛設

計事務所元代表)が講演・受賞している。
この日は、小林氏とともにビル内の会議室、屋上、機械室などを見学した後、講演会が行われ、

「落札

調製選別施設

事務所競争力の強化)を受け実施する。機械設備はヤンマーグリーンシステムが度強い落札している。

技術力向上へ70人が出席

官学産連携の設計研修会開く

富山県測量設計業協会は5日、富山県民会館で、第2回設計技術研修会を開いた。写真。技術力の向上を目的に昨年度に引き続き、官学産が連携し開催した。

鋼製天井下地各314平方メートル、開口補強4カ所。工期は14年2月28日まで。予定価格は1476万8000円。
緊急点検は普建築設計事務所(南砺市荒木)が担当。



冒頭、同協会副会長で技術・経営委員長の佐渡正氏が「九州地整は以前から、関東地整では今年から技術者のCPDが総合評価の点数に加わっており、日常的な技

術研さんが今まで以上に重要になっている。協会では次年度以降、CPDを取得できる機会を多くしていきたい。本日はしっかりと学び、研さんしてほしい」とあいさつ。
研修会では会員事例報告として、新日本コンサルタントの勝俣徹社会基盤部門副部長が「橋梁の維持管理サイクルにつ



自身の作品を紹介しながら思い出を語る小林道夫氏

飯作組が最優秀賞

東部土木振興会 今年度優良土木表彰

管内土木善入県

東部土木振興会(会長 黒部 道入善朝日線道路総合交付金赤川橋下部工(A1橋台)工事(県発注)を選出した。同事務所発注の3000万円未満の工事と黒部市、入善町、朝日町発注の土木工事計約733件が対象。
式では堀内会長が「日

【優秀賞】▽アラカワ 寺川河川総合交付金函渠工 県▽鹿鹿工業 町道湯ノ瀬北又線災害復旧工事 朝日町▽澤田土木 都市計画道路前沢植木線道路改良工事(その1) 倉

さらさら強化を

市街地再開発事業などを見つけた。また、「人が集まり、歩いて暮らせるまちづくりだけでなく、まちが再建していく実例を富山市が全国に先駆けて進めていることに感心した。防災、まちづくり、コンパクトシティーは、これからの大きなテ



黒部